

みすゞさんの心を育てる 小中一貫・家庭・地域連携カリキュラム（俵山小学校→深川中学校）

【俵山・深川みすゞ学園目標】 未来を切り拓く 人間性豊かな子どもの育成

事項	俵山幼稚園	小学校1年	2年	3年	4年	5年	6年	中学校1年	2年	3年	高等学校	将来
		わたしは好きにしたいが、何でもかんでもみんなが ～「みんなをすきに」～				みんながちがってみんなが ～「私と小鳥と鶴と」～			見えぬけれどもあるんだよ ～「星とたんぼほ」～			
		お互いの「よさ」を 大切にできる子ども				お互いの「違い」を 大切にできる子ども			お互いの「生命やん」を 大切にできる子ども			
道徳 (重点内容)	善悪の判断、自律、自由と責任 【自主、自律、自由と責任】	よいことと悪いことを判断する よいことを進んで行う よいこと悪いことを区別する	よいと思うことを行う よいこと悪いことを区別する よいと思うことを行う勇氣	善気をもって正しいことを 正しいと思うことを行う 自律的に行動する	自律的な行動 自律の心 正しい判断と勇氣	本当の自由 自律的な判断と行動 自由と責任	自由であること 自由に伴う責任 自由と責任	自立心、自律性 自律的な行動と責任 誠実に責任をもつこと	誠実に責任をもつ 自らを律し、誠実に実行する 責任ある行動	責任ある判断 自己の行為の責任 道徳的自覚に支えられた生き方		
	親切、思いやり 【思いやり、感謝】	身近な人に親切に 親切の気持ちよき 温かい心で親切に	親切にすることの喜び 思いやりの心 身近な人への親切	親切の広がり 思いやりの心 親切にすることのよき	本当の親切 真心を伝える 思いやりの輪	思いやりの温かさ 相手の立場に立った言動 温かい心	親切な行為 相手の立場に立った親切に 相手の立場に立った言動	心のあたたかさ 思いやりの心 思いやりと感謝 心のあたたかさ	人と人とのつながり 思いやりの心 思いやりと感謝 心のあたたかさ			
	生命の尊さ 【生命の尊さ】	生命のすばらしさ 生命に對して 生きている証	生命のつながり 生きていく証 育まれてきた生命	かけがえのない生命 限りある生命を精一杯生きる 受け継がれる生命	精一杯生きる 生命の尊さ かけがえのない生命	生命の連続性 生命あるものを大切に かけがえのない生命	命の価値 生命に対する畏敬 限りある生命を慈念に生きる	生命の神秘と尊厳 命あるものぞかしと楽しむ かけがえのない生命 命の選択	生きるこの意味 生きるということ 命の選択	生命の尊さ 生命倫理を巡る葛藤 生命尊厳の念		
	「みすゞ読本」 関連詩	【共通詩】 ☆みんなをすきに ☆私と小鳥と鶴と ☆星とたんぼほ ・お魚 ・だるまおくり ・おかし ・こころ ・てんこうせい				【共通詩】 ☆みんなをすきに ☆私と小鳥と鶴と ☆星とたんぼほ ・大嵐 ・犬 ・こだまではしよか			【共通詩】 ☆みんなをすきに ☆私と小鳥と鶴と ☆星とたんぼほ			
特別活動 (学校行事)	学校	・1年生を迎える会 ・一位ヶ岳登山遠足(縦割り班) ・人権教育参観日(参観授業、講演会)				・6年生を送る会 ・卒業証書授与式 ・3校交流タグラグビー(深川小・向陽小)			・ふれあい奉仕作業 ・体育大会 ・教育講演会・文化祭 ・卒業証書授与式			
	地域連携	・親子奉仕作業(保護者、学校支援ボランティア、景観づくり委員会) ・萩焼きづくり(NPOゆうゆうグリーン) ・秋葉相模大会(俵山地区スポーツ振興会) ・種籾まき、田植え、稲刈り、収穫感謝祭、しめ飾り作り(水田耕作委員会、育英会)				・ふれあい奉仕作業 ・体育大会 ・文化祭 ・卒業証書授与式			・俵山地区合同体育祭(俵山幼稚園、俵山地区スポーツ振興会)			
生活、総合的な学習	学校	【A年次】 ・ともだちいっぱい だいさくせん 【B年次】 ・ありがとうをつたえよう ・6年生に「ありがとう」をつたえよう	・二分の一人式をしよう ・卒業をお祝いしよう	【A年次】 平和について考えよう(修学旅行) 【B年次】 宿泊体験学習を成功させよう	・感謝の気持ちを届けよう	・宿泊体験学習 ・職業講話 ・ふるさと学習	・立志式 ・職場体験学習	・修学旅行				
	地域連携	・このぼり運動会(俵山幼稚園での成長の自覚) ・果拾いしよう(園児を思いやる行動・言葉かけ)	・自然に親しもう「竹の子掘り・調理・竹林体験」 (向陽小3年生、竹林ボランティア、俵山どんぐり、梅光学院大学生)	・お米作りに親しもう (水田耕作委員会)	・職業講話 ・職場体験学習 ・3年ボランティア学習							
日常の学校生活	・クリスマスのリース作り(俵山どんぐり)				・歌舞伎に親しもう(俵山女歌舞伎保存会による指導)							
	【複式授業】 【縦割り班活動】 【相互理解】 【教育相談】 【読み聞かせ】	・リーダーとフォロワーの育成(互いの意見や立場を尊重する話し合いのスキルアップ) ・みすゞタイム(「今月の詩」の解釈及び音読の工夫の交流、月1回朝学) ・なかよしランチ(月1回)、清掃活動(週3回)による下級生への思いやり、上級生への尊敬 ・「みすゞハート」の取組による自他の良さの発見・自覚(掲示・放送での紹介) ・ふれあい相談給食、SCへの相談(個の理解、不登校・いじめの早期発見・対応) ・SCによる「心の授業」(自他の尊重、命の大切さ) ・学校支援ボランティア(隔週水曜日の朝学) ・学校図書館支援員(木曜日の業間時間)				・他者を大切にするための学習規律の確立 ・相手や立場を意識したあいさつ ひきまもよう ・専門委員会活動・学級活動・行事における協力性 ・NGワード、NGモーション			・全校朗唱(みすゞさんの詩) ・「はじめの委員会」の開催、啓発ポスター制作 ・毎朝のあいさつ運動 ・ボランティア活動への参加(中央公民館、しゃくやげ園、只の浜海岸清掃など)			
子ども主体の活動 (児童会、生徒会等)	【委員会提案】 ・全校遊びを通しての運動習慣の定着と思いやりの心の育成(毎週火曜日、保健体育委員会) ・各教室へのあいさつ運動、今週の生活目標の確認(毎朝、生活委員会) ・「思いを伝えようコーナー」での思いの発表、特技の披露等(毎週水曜日お昼の放送、生活委員会) ・読み聞かせ、本の紹介、学級文庫の選定作業(図書委員会)											
	地域貢献活動	・生きがい大学との交流(高齢者とのふれあい) ・石楠花園の花がら摘み(ボランティア) ・ミニ歌舞伎上演(俵山地区民文化産業祭) ・俵山子ども歌舞伎上演(俵山温泉祭、俵山地区民文化産業祭) ・かつら苑訪問(全校児童による温泉まつりパレード1回、各学級の訪問1～3回) ・告知放送の活用による「俵山っ子の元気」のお届け(週1回)				・中央公民館まつり(吹奏楽・ボランティア) ・俵山地区文化産業祭(吹奏楽・ボランティア) 出初式(吹奏楽演奏) ・図書まつり(ボランティア) ・俵山花がら摘み(ボランティア) ・ふるさとまつり(総読み参加・吹奏楽演奏) ・長門クリーンウォーク史跡探訪参加 ・只の浜海岸清掃(ボランティア) ・赤崎まつり(吹奏楽)						
家庭	○あいさつをきちんとする。(おはよう・ありがとう・ごめんなさい・おやすみなさい) ○基本的な生活習慣を確立する。(食事・睡眠・学習等) ○家族ふれあいの時間の確保に努め、学校での出来事や子どもの思いを聞く。(親子読書の推進)							○あいさつをきちんとする ○「ありがとう」と「ごめんなさい」を言葉にして伝える ○相手の気持ちになって考える ○「みんな違ってみんないい」一人一人のよいところ目をつける ○生きる物全てに感謝				
地域	◇あいさつ・声かけ、登下校の見守り ◇読み聞かせによる読書の推進 ◇放課後子ども教室でのふれあい・居場所づくり ◇学校行事や学校支援ボランティアへの参加・ふれあい ◇子どもが参画できる地域行事の企画の工夫				子どもたちに地域の担い手としての背中を見せる			◆あいさつプラスみすゞハート◆こだまではしよか運動(子どもに背中を語りかけ)◆老いも若きも一人一役(地域行事の活性化)◆いいトコ見つけ伝言板の設置(公民館)				

みすゞさんの心を育てるカリキュラム

※「みすゞさんの心」・・・小さなもの、力の弱いもの、気づかれないもの、本当は大切なものなのに忘れてしまわれがちなものにも、深いやさしいまなざしと思いを寄せる、そんな心。